

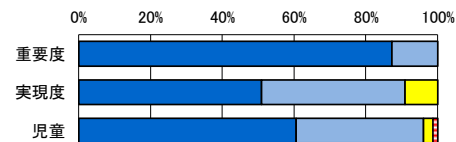
平成27年度もあとわずかです。皆様の温かいご支援とご理解をいただき、また子どもたちのためにさまざまな取組においてご協力いただき、本当に有難うございました。

2月末に行いました学校評価アンケートの集計結果をまとめました。保護者アンケートの「重要度」「実現度」、児童アンケートの集計結果(※児童への質問)を棒グラフに表しています。

右側は教職員アンケートの集計です。保護者アンケートの各項目と関連したアンケート集計を載せています。質問内容が少し異なるところもありますが、保護者・児童・教職員の結果を比較してご覧ください。

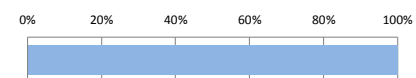
【重要度】 A…重要である B…おおむね重要である C…あまり重要でない D…重要でない
【実現度】 A…できている B…おおむねできている C…あまりできていない D…できていない
(児童) A…あてはまる B…すこしあてはまる C…あまりあてはまらない D…あてはまらない
(教職員) A…しっかりできている B…おおむねできている C…あまりできていない D…できていない

5 子どもが基礎・基本の学力を身に付けること

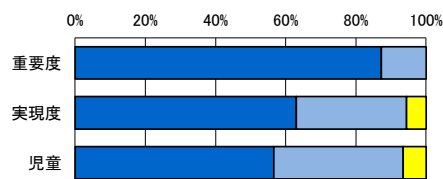


※ 勉強したことは だいたいできる。

基礎・基本の内容が身に付いている



1 授業を分かりやすく工夫すること

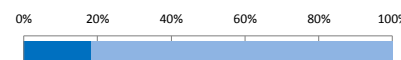


※ 授業は楽しくよく分かる。

問題解決的な学習や体験重視の学習を取り入れている



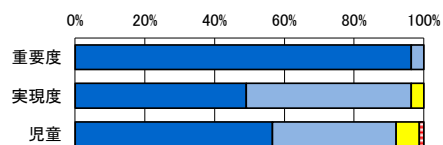
発問や板書、ワークシート、教材などを工夫している



学習形態を工夫し、個に応じた指導を行っている



2 子どもが先生や友達の話聞くこと

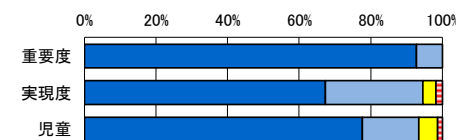


※ 先生や友達の話聞いている。

先生や友だちの話をしっかり聞いている

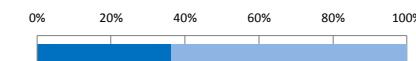


7 子どもが友達と仲よく過ごすこと

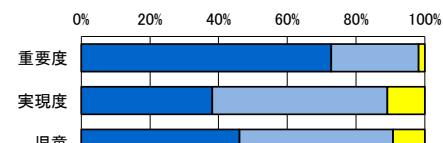


※ 友だちと仲良くしている。

仲間はすれやいじめをしないよう
子ども自身が努力している

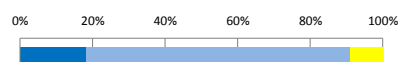


3 子どもが進んで発表すること

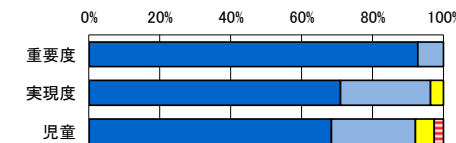


※ 進んで発表している。

進んで発表している

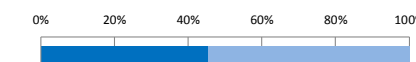


8 子どもが楽しく学校に通っていること

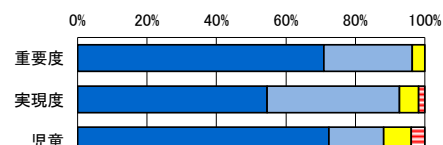


※ 学校は楽しい。

子どもは楽しく学校に通っている

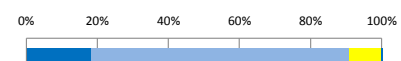


4 子どもが毎日家で学習すること

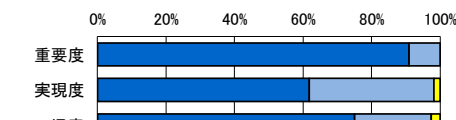


※ 毎日家で勉強している。

家で毎日学習する習慣が付いている

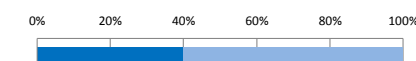


9 子ども一人一人が大切にされ、認められる学校であること

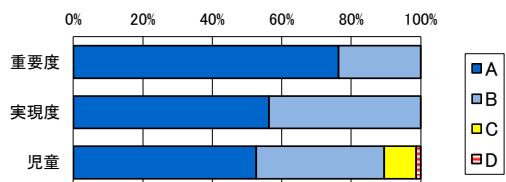


※ 友だちを大切にしている。

一人一人を大切にしたい学級経営を行っている

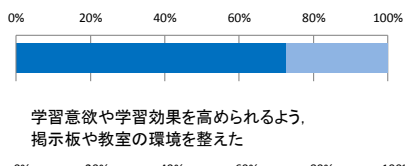


10 学校が教室や校内の環境を整えること



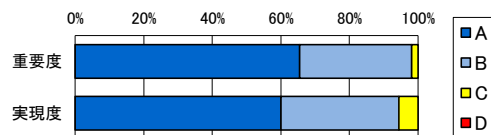
※ 学校でそうじや整理・整頓をがんばっている。

子どもと共に清掃し、
清掃方法を実際の場で指導している

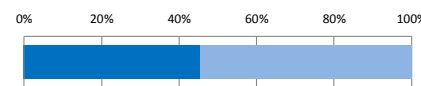


学習意欲や学習効果を高められるよう、
掲示板や教室の環境を整えた

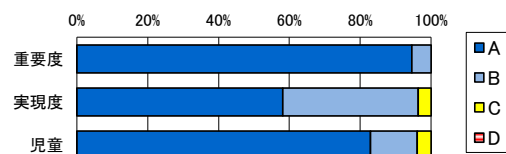
15 学校が学校の様子や取組を伝えること



懇談、たより、連絡、HP等を通して、
子どもの様子が伝わるよう心がけている

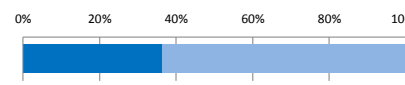


11 子どもがあいさつをすること

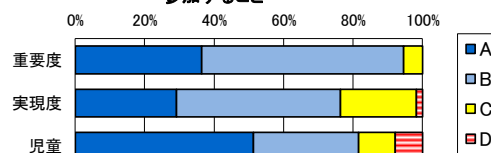


※ 「おはよう」...などあいさつをしている。

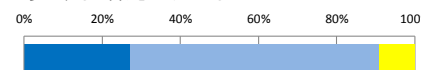
「おはよう」「ありがとう」「ごめんなさい」
「さようなら」等、言っている



16 子どもが休日の学校や地域の行事に参加すること

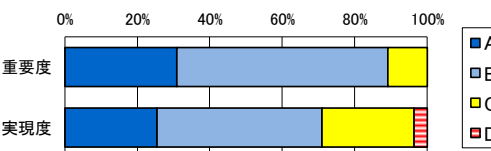


子どもが休日の学校行事や地域行事に
参加するよう働きかけている



**アンケートにご協力いただき
ありがとうございました。**

17 学校行事や地域行事に参加すること



9月に行った前期のアンケート結果と比較すると、保護者アンケートでは「読書」「あいさつ」「教職員への質問・相談」の項目で実現度が伸びています。また、「授業の工夫」「話を聞くこと」「読書」「友達と仲良く」「きまりについて話す」では、肯定的な回答の中でもA:できているの割合が前期よりも約2割増えています。児童アンケートでは、「進んで発表」「そうじ・整理整頓」「早寝・早起き・朝ごはん」「休日の行事参加」「先生への相談」で実現度が高くなっています。

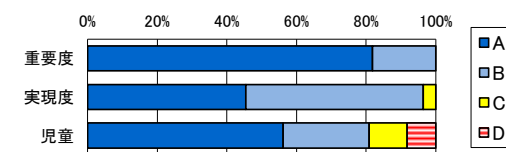
一方、実現度が低くなっている項目は、保護者アンケートでは「行事参加」、児童アンケートでは「読書」「家の人ときまりについて話す」です。

実現度が上がった項目・下がった項目、それぞれの数値に一喜一憂するのではなく、どのような取組や支援から変容が表れているのかについて、一人一人の子どもの姿を振り返り、今後の支援に繋げていくことが大切だと考えています。

アンケートの記述欄には、今の二の丸北校の良さや統合を見据えた取組の充実を求めるご意見などもいただきました。

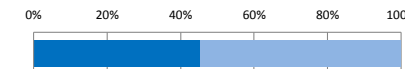
創立30周年を迎えた今年度、たくさんの保護者・地域の方々に記念行事の企画・準備・運営など、様々な機会にご支援を賜り、ともに取組を進めてまいりました。これから一次統合までの1年間も、皆様のご意見やご協力をいただきながら、子どもたちの「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育てていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。

13 子どもと生活の様子や友達とのことなどについて話し合うこと

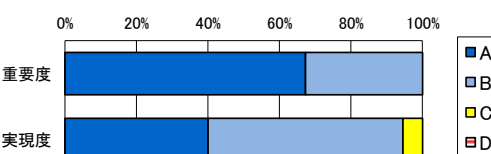


※ 家の人と学校の様子や友達のことについて話をしている。

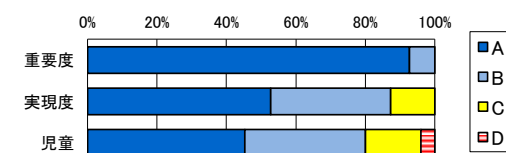
遊びや語りかけなどを通して、
子どもを理解する努力を積極的に行っている



18 教職員に気軽に質問・相談しやすいこと

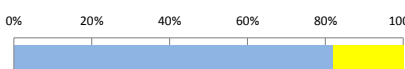


14 子どもがよい基本的な生活習慣を身に付けること

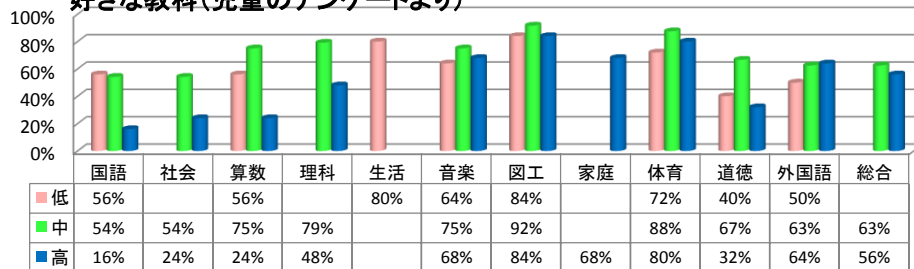


※ 「早ね・早おき・朝ごはん」ができている。

「早寝・早起き・朝ごはん」等、
基本的な生活習慣が身に付いている



好きな教科(児童のアンケートより)



好きな教科を「いくつ選んでもよい」という方法でアンケートをとっています。